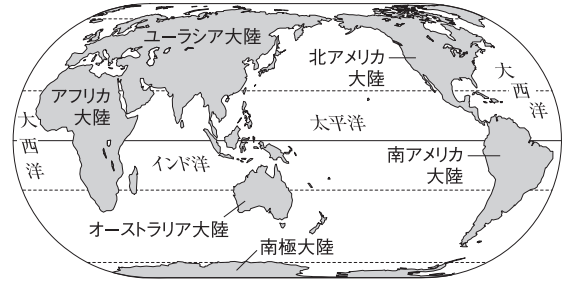


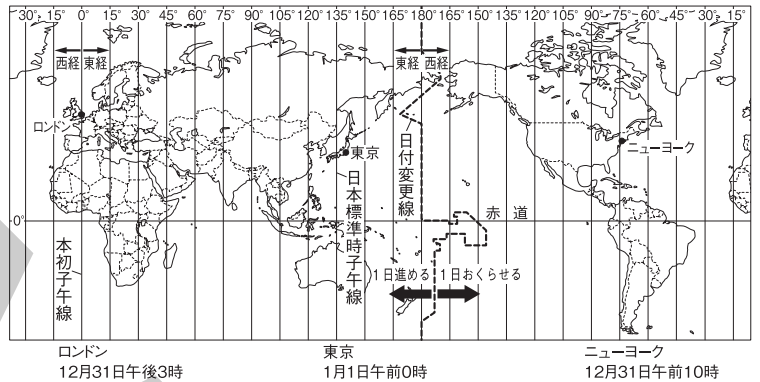
1 地球の姿

- 六大陸と三大洋** ユーラシア大陸、アフリカ大陸、オーストラリア大陸、北アメリカ大陸、南アメリカ大陸、南極大陸を六大陸、太平洋、大西洋、インド洋を三大洋とよぶ。
- 緯度と経度** 赤道を0度として南北をそれぞれ90度ずつに分けたものを緯度とよぶ。同じ緯度を結んだ線を緯線という。赤道の北側を北緯、南側を南緯とよぶ。本初子午線を0度として東西をそれぞれ180度ずつに分けたものを経度とよぶ。同じ経度を結んだ線を経線という。本初子午線の東側を東経、西側を西経とよぶ。
- 標準時と時差** 標準時子午線を基準に定められた時刻を標準時とよぶ。標準時子午線の経度が15度ずれるごとに1時間の時差が発生する。

■六大陸と三大洋



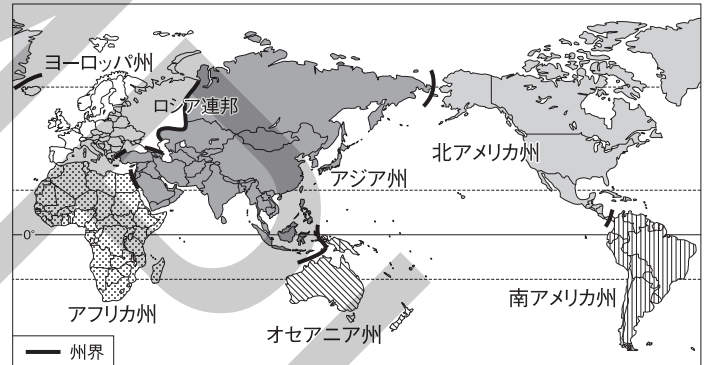
■時差と日付変更線



2 世界の姿

- 地域区分** 世界は、ヨーロッパ州、アジア州、アフリカ州、オセアニア州、北アメリカ州、南アメリカ州の6つに大きく分けられる。州をまたぐ国もある。
●**アジア州の地域区分** 中央アジア、西アジア、南アジア、東アジア、東南アジアとシベリア地方（ロシア連邦のウラル山脈以東）に分けられる。日本は東アジアにふくまれる。

■世界の地域区分



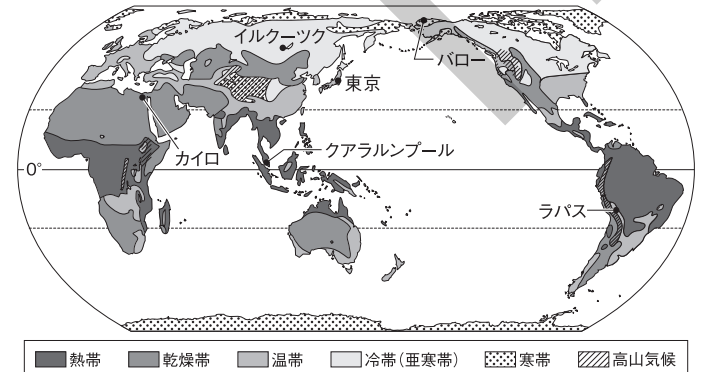
- 人口** 世界の人口は約80億人。インドや中華人民共和国(中国)の人口は約14億人。
- 面積** 面積が最も大きい国はロシア連邦。最も小さい国はイタリアの首都ローマ市内にあるバチカン市国。
- 国境線** 山、山脈、川、湖、海などの自然物を利用した国境線、経線や緯線などを利用した直線的な国境線がある。日本のように国土が海洋に囲まれた国々を島国(海洋国)、国土が全く海洋に面していない国々を内陸国とよぶ。
- 気候** 熱帯、温帯、冷帯(亜寒帯)、寒帯、乾燥帯の五つの気候帯に区分される。
- 文化・生活** 三大宗教はキリスト教、イスラム教、仏教。特定の民族による宗教もある。文化や気候に合わせた生活が行われる。

■州別の人口と面積

	アジア	ヨーロッパ	北アメリカ	南アメリカ	オセアニア	アフリカ
人口 世界計 79億人	59.4%	9.4	7.5	5.5	0.6	17.6
面積 世界計 1.3億km ² (2021年)	23.9%	22.8	17.0	16.4	13.4	6.5

(2023年版「データブック オブ・ザ・ワールド」)

■世界の気候



3 アジア州

(1) 自然環境

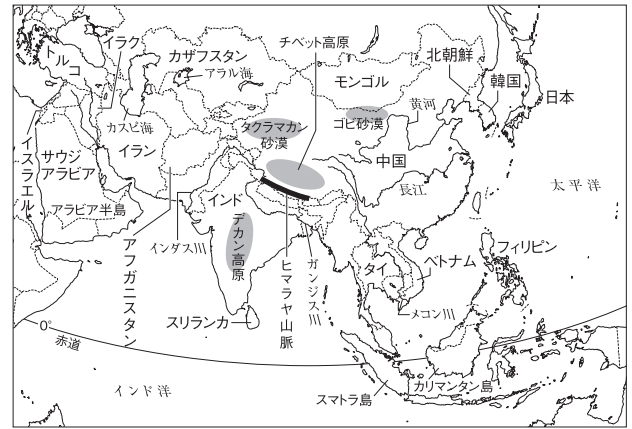
- **地形** 中央部にヒマラヤ山脈。世界最高峰のエベレスト山など8000m級の山々が連なる。中国を流れる黄河、長江、インドシナ半島を流れるメコン川、インド半島を流れるガンジス川、インダス川などの大河。内陸部にはチベット高原などが広がる。
- **気候** 東アジアや東南アジア、南アジアは季節風(モンスーン)の影響を受けやすく降水量が多い。東アジアでは四季が明確となる。東アジアの内陸部、中央アジア、西アジアは砂漠や高原が広がり乾燥している。

(2) 東アジア 日本、中国、大韓民国(韓国)、台湾、モンゴルなど。

- **アジアNIES** 急速に工業化が進み、高い経済成長を遂げた、韓国、台湾、ホンコン(香港)、シンガポールの4つの国・地域をさす。韓国は農業中心の産業から、せんい工業などの軽工業が発達。1970年代からは鉄鋼や化学、造船などの重工業が発達した。
- **中国** 人口は約14億人。人口の増加を抑制するために一人っ子政策が行われていた。長江流域で稲作。黄河流域や東北地方で畑作。内陸部の乾燥した地域で**ぼくちく** 牧畜。1980年代、経済特区がつくられた沿岸部の都市を中心に「世界の工場」として発展。内陸部の農村との格差が拡大。

- (3) **東南アジア** タイ、マレーシア、インドネシアなどによる東南アジア諸国連合(ASEAN)が結成され、工業化が進められた。植民地時代に開拓された大規模なプランテーション(大農園)で商品作物を栽培している。輸出の拡大による熱帯雨林の減少が問題となっている。
- (4) **南アジア** インドで情報通信技術(ICT)産業が急速に発達。鉄鉱石や石炭の産出地として世界有数。ヒンドゥー教を信仰する人が多く、現在もカースト制度が残る。
- (5) **西アジア・中央アジア** 西アジアの石油産出国が石油輸出国機構(OPEC)を結成。中央アジアでは希少金属(レアメタル)の資源が豊富。西アジア、中央アジアではイスラム教を信仰する人が多い。

■アジア州の自然



■アジア州の地域区分



4 ヨーロッパ州

(1) 自然環境

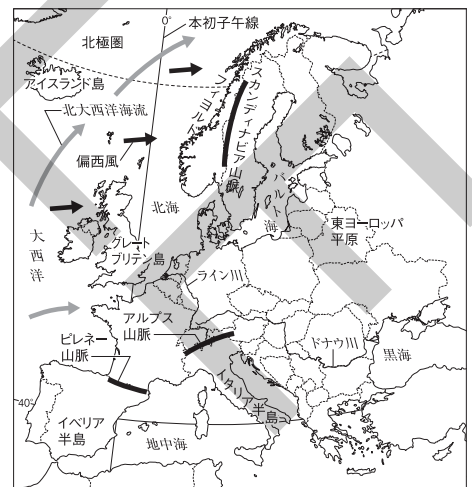
- **地形** アジア州との境にウラル山脈。南部にアルプス山脈、ピレネー山脈などが連なり、北部の沿岸部にフィヨルドが見られる。
- **気候** 南部は夏の日差しが強く乾燥し、冬は温暖で降水量が比較的多い地中海性気候。西部は暖流の北大西洋海流と偏西風の影響で、高緯度のわりには温暖な西岸海洋性気候。

- (2) **農業** 地中海沿岸で地中海式農業。乾燥に強いオリーブ、ぶどう、かんきつ類の栽培。北西部や東部で小麦などの栽培と家畜の飼育を組み合わせた混合農業。北海沿岸、アルプス山脈で酪農。

- (3) **鉱工業** 産業革命後、石炭や鉄鉱石が豊富な西ヨーロッパで近代工業が発達した。ドイツではライン川流域に自動車などの機械工業が発展し、外国人労働者を受け入れるなどヨーロッパ最大の工業国となった。

- (4) **EU** ヨーロッパ共同体(EC)からヨーロッパ連合(EU)に発展。EUに加盟している国の多くで共通通貨であるユーロを使用。国境をこえた統合が進む一方、経済格差が発生している。

■ヨーロッパ州の自然



5 アフリカ州

(1) 自然環境

- **地形** 赤道付近のコンゴ盆地やギニア湾岸に熱帯雨林。その周辺にサバナやステップが広がる。東部に世界最長のナイル川が流れ、北部に世界最大の砂漠であるサハラ砂漠が広がる。
- **気候** 北部は大部分が乾燥帯。ほぼ中央を通る赤道付近は熱帯。標高が高いエチオピア高原は赤道付近にありながらもすずしい高山気候。南部は乾燥帯や温帯。

- (2) **歴史** 19世紀後半から20世紀前半にかけてヨーロッパ諸国による植民地支配。植民地となった地域は第二次世界大戦後に独立した。現在も植民地時代に引かれた直線的な国境線が残る。民族ごとに独自の言語をもつ。現在も英語、フランス語、ポルトガル語など植民地時代の言語を公用語とする国が多い。

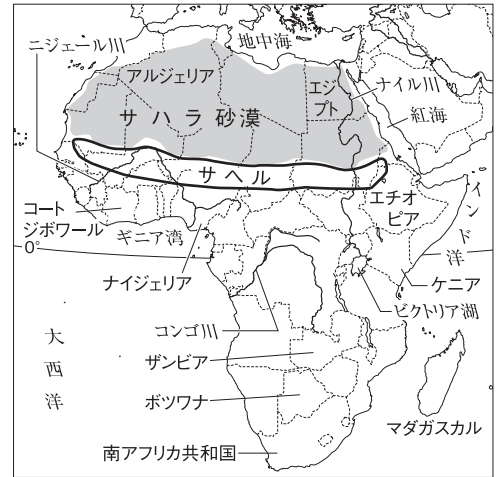
- (3) **産業** 特定の商品作物や鉱産資源の生産と輸出にたよったモノカルチャー経済の国が多く、世界経済の影響を受けやすい。

- **農業** プランテーションでカカオ、綿花、コーヒー、茶などを栽培。熱帯では狩猟、採集、いも類などの焼畑農業。乾燥帯でらくだや羊などの家畜と移動しながら生活を行う遊牧。

- **鉱産資源** 石油、石炭、鉄鉱石、金や希少金属(レアメタル)など鉱産資源が豊富である。

- (4) **AU** 共通の問題の解決のためアフリカ連合(AU)を結成。

■アフリカ州の自然



■おもな国の輸出品割合

国	輸出品	割合	金額(億ドル)
ザンビア (101億ドル)	銅	75.9%	75.9
	鉄鋼	2.2%	2.2
ボツワナ (75億ドル)	ダイヤモンド	89.8%	67.3
	機械類	2.4%	1.8
ナイジェリア (472億ドル)	石油(原油)	76.2%	359.1
	液化天然ガス	10.4%	49.1
コートジボワール (125億ドル)	カカオ豆	29.2%	36.5
	野菜・果実	11.8%	14.8
	天然ゴム	9.2%	11.5
	金(非貨幣用)	8.4%	10.5
その他		41.4%	51.7

(2023/24年版「世界国勢図会」)

6 北アメリカ州

(1) 自然環境

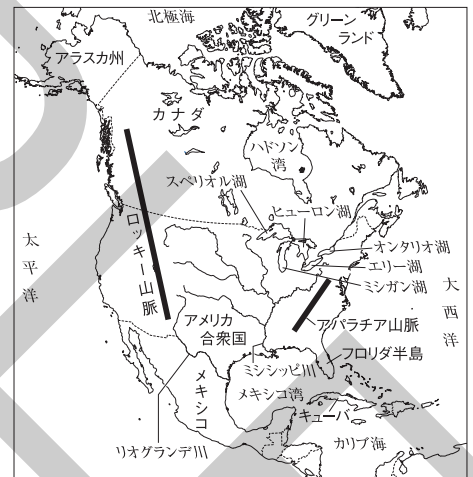
- **地形** 西部に高くけわしいロッキー山脈、東部になだらかなアパラチア山脈が連なる。中央部にグレートプレーンズ、プレーリー、中央平原などの平原や草原が広がる。ミシシッピ川がアメリカ中央部を縦断する。
- **気候** 北緯40度線より北側は冷帯、北極圏は寒帯。南側は西経100度線より東側は温帯、西側は乾燥帯。メキシコ湾岸などでハリケーンの被害が見られる。

- (2) **歴史** 15世紀末以降、ヨーロッパからの移民が開拓を進めると、アフリカから奴隷も連れられてきた。アメリカ合衆国は多民族社会を形成。アメリカ合衆国南部では、メキシコなどからヒスパニックとよばれるスペイン語を話す移民が増加。

- (3) **農業** アメリカ合衆国は世界有数の農産物生産国。自然条件に合わせて農作物を栽培する適地適作や、少ない労働力で経営する企業的な農業が行われる。

- (4) **鉱工業** 鉄鉱石、石炭、石油などの鉱産資源が豊富なアメリカは世界有数の工業国に発展した。五大湖付近で鉄鋼業、自動車工業。北緯37度線より南側にサンベルト。サンフランシスコ南部のシリコンバレーで情報通信技術(ICT)産業が発達。

■北アメリカ州の自然



■おもな農作物の輸出量割合

農作物	輸出先	割合	輸出量(億t)
大豆 (世界計 1.6億t)	ブラジル	53.4%	8.5
	アメリカ	37.9%	6.1
小麦 (世界計 1.9億t)	ロシア連邦	13.8%	2.6
	オーストラリア	12.9%	2.5
とうもろこし (世界計 1.9億t)	アメリカ	35.7%	6.8
	アルゼンチン	18.8%	3.6
綿花 (世界計 947万t)	アメリカ	31.4%	30.0
	ブラジル	21.3%	20.3

(2021年)

7 南アメリカ州

(1) 自然環境

- **地形** アマゾン川流域のアマゾン盆地には広大な熱帯雨林が見られる。東部にブラジル高原が広がる。南部のラプラタ川流域にパンパとよばれる草原が見られる。西部のアンデス山脈には6000m級の山々が連なる。
- **気候** 北部を通る赤道付近は高温多雨の熱帯。赤道からはなれた南部は温帯。アンデス山脈は高山気候で冷涼である。

(2) 歴史

先住民が暮らしていたがスペインやポルトガルによる侵略などで人口が激減した。現在も多くの国がスペイン語やポルトガル語を公用語としている。

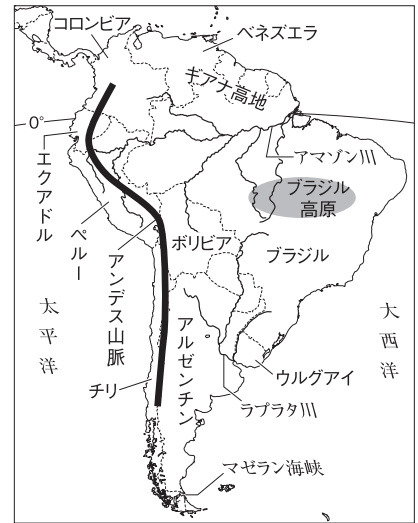
(3) 農業

大規模な農業が発達し、プランテーションでコーヒー、小麦、綿花などの商品作物を栽培。ブラジルではさとうきびから砂糖やバイオ燃料（バイオエタノール）を生産。大規模な開発が進み、モノカルチャー経済から輸出品が変化。アマゾン川流域で焼畑農業が行われてきたが、近年、環境破壊が深刻化。

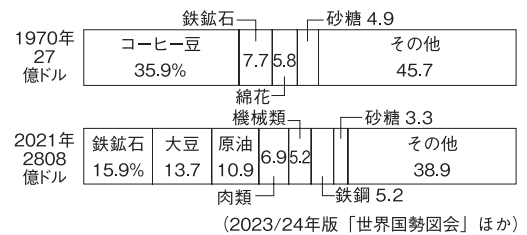
(4) 鉱工業

鉄鉱石、銅、石油や希少金属（レアメタル）など鉱産資源が豊富で開発が進む。ブラジルで工業化が進み多国籍企業の進出。自動車などの工業製品を生産。

■南アメリカ州の自然



■ブラジルの輸出品の変化



8 オセアニア州

(1) 自然環境

- **地形** オーストラリアと、太平洋に浮かぶ火山島やさんご礁の島々からなる。オーストラリアは、東部にグレートディバイディング山脈、北東部に世界自然遺産のグレートバリアリーフが見られる。
- **気候** 赤道付近の島々は熱帯。オーストラリアの大部分は降水量が少ない草原や砂漠が広がる乾燥帯で、東部と南西部、ニュージーランドは温帯。

(2) 歴史

オーストラリアは、20世紀初めまでイギリスの植民地だったことから、イギリス系の移民が増加。20世紀の初めから1970年代まで白豪主義。現在は多文化社会を目指して多様な民族が生活。オーストラリアの先住民であるアボリジニや、ニュージーランドの先住民であるマオリの文化などを保護。

(3) 産業

オーストラリアは、輸出品が羊毛などから鉄鉱石、石炭に変化するにつれて貿易相手国も変化してきた。現在はアジアや太平洋諸国との結びつきが深く、アジア太平洋経済協力(APEC)を結成。

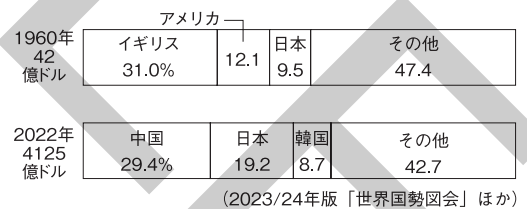
- **農業** オーストラリアやニュージーランドで牧羊がさかん。オーストラリアの南東部や南西部で、小麦の栽培と羊や牛などの牧畜を組み合わせた農業が行われている。

- **鉱工業** オーストラリアは鉱産資源が豊富で、東部に石炭、北西部に鉄鉱石の産出地。内陸部に大規模な露天掘りの鉱山。

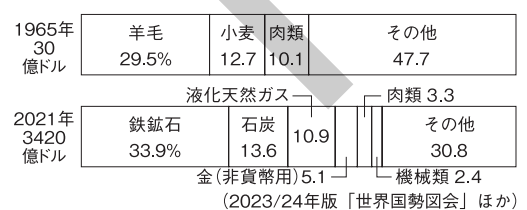
■オセアニア州の自然



■オーストラリアの貿易相手国の変化



■オーストラリアの輸出品の変化



1 アジア、ヨーロッパ、アフリカ、オセアニア

□(1) 次の略地図中の①～⑭にあてはまる国名、地名を答えなさい。

□①[](国名) □②[](国名)
□③[](国名)
□④[](国名)
□⑤[海流]
□⑥[山脈]
□⑦[砂漠]
□⑧[川]
□⑨[](国名)
□⑩[山脈]
□⑪[](国名)
□⑫[](国名)
□⑬[](国名) □⑭[](国名)

2 南北アメリカ

□(1) 次の略地図中の①～⑫にあてはまる国名、地名を答えなさい。

□①[](国名) □⑦[](国名)
□②[山脈] □⑧[山脈]
□③[川] □⑨[](国名)
□④[](国名) □⑩[川]
□⑤[山脈] □⑪[](国名)
□⑥[](国名) □⑫[](国名)

4 右の略地図を見て、次の問いに答えなさい。

□(1) 西経120度の経線を標準時子午線とする都市が20日午前10時のとき、西経60度の経線を標準時子午線とする都市の現地時間は何日の何時か。午前・午後を明らかにして答えなさい。

[]

□(2) 次の文中の①・②にあてはまる数字や語句を答えなさい。

Xは北緯(①)度線にあたり、X以南には情報通信技術産業が発達した(②)とよばれる地域が広がっている。

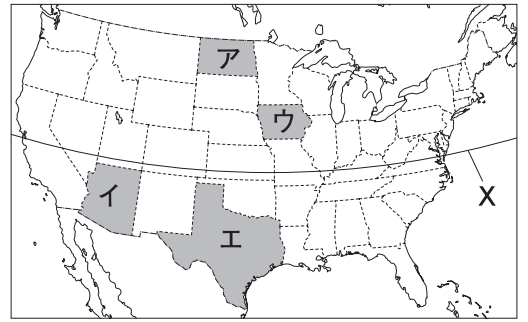
①[] ②[]

□(3) アメリカ合衆国では、各地の自然条件に合わせた農業が行われている。この農業を何というか。漢字4字で答えなさい。

[]

□(4) 表は、ア～エの州のいずれかの小麦、綿花、とうもろこしの生産量を示している。AとCにあてはまる州を1つずつ選び、記号で答えなさい。

A[] C[]



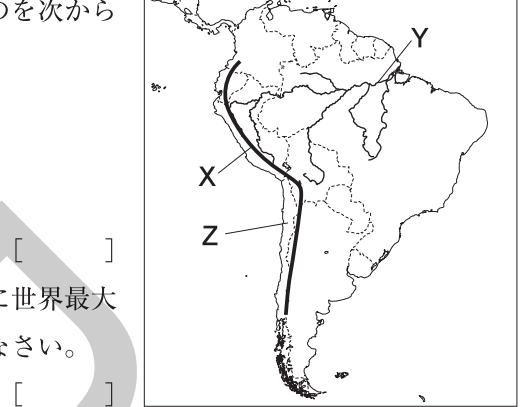
	小麦	綿花	とうもろこし
A	201	166	602
B	13	7	8
C	1	—	6483
D	534	—	968

(2023年版「データブック オブ・ザ・ワールド」)

5 右の略地図を見て、次の問いに答えなさい。

□(1) Xの山脈名とYの河川名の組み合わせとして最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア X—アンデス山脈 Y—ラプラタ川
- イ X—ロッキー山脈 Y—ラプラタ川
- ウ X—ロッキー山脈 Y—アマゾン川
- エ X—アンデス山脈 Y—アマゾン川



□(2) Zで示した国では、ある鉱産資源の産出量、埋蔵量とともに世界最大となっている。この鉱産資源を次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 石油 イ 銀 ウ 銅 エ 石炭

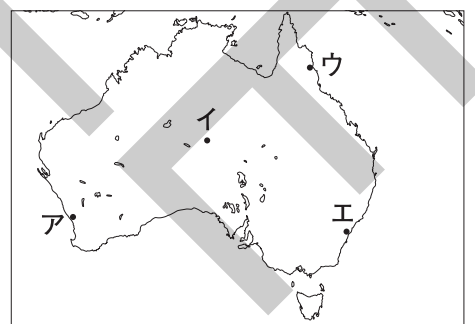
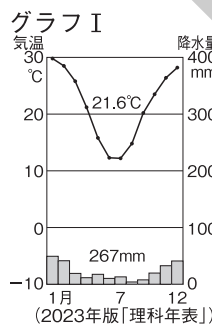
□(3) 次の文中の()に共通してあてはまる語句を答えなさい。

ブラジルでは、さとうきびなどの植物を原料とする燃料が普及し、自動車の燃料などに利用されている。このような燃料を、()燃料、または()エタノールという。

[]

6 右の略地図を見て、次の問いに答えなさい。

□(1) グラフIは、オーストラリアのいずれかの都市の気候のようすを表している。あてはまる都市を地図中のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。



□(2) オーストラリアの先住民を何というか。

[]

□(3) オーストラリアでかつて採られていた白豪主義とはどのような政策か。簡単に説明しなさい。

[]

□(4) グラフIIは、オーストラリアの貿易相手国の変化を示している。Xにあてはまる国名を答えなさい。

[]


グラフII

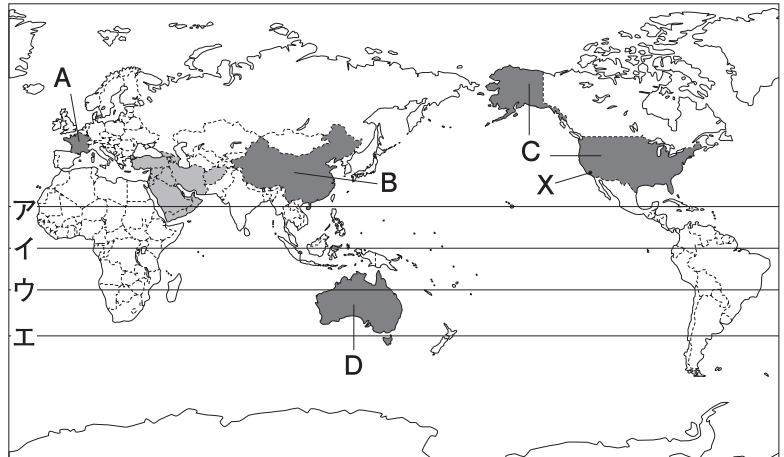
アメリカ	イギリス	日本	その他	
1960年 42 億ドル	31.0%	12.1	9.5	47.4

2022年 4125 億ドル	X 29.4%	日本 19.2	韓国 8.7	その他 42.7
----------------------	------------	------------	-----------	-------------

(2023/24年版「世界国勢図会」ほか)

1 右の略地図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) ア～エのうち、赤道を示しているものを1つ選び、記号で答えなさい。 []
- (2) Xの都市は、西経120度の経線を標準時子午線としている。日本が1月1日午前10時のとき、Xの都市は何月何日何時か。午前・午後を明らかにして答えなさい。 []
- (3) アジアを細かく区分したとき、の地域がふくまれるアジアの地域名を答えなさい。 [] アジア



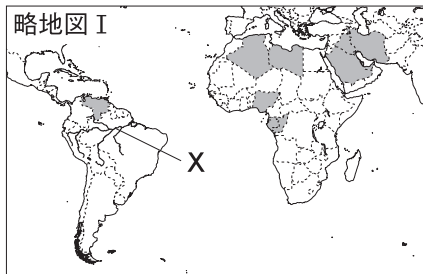
- (4) 右の表は、A～Dの国の人口密度、おもな穀物自給率、1人あたり国民総所得を表している。BとDにあてはまるものをア～エから1つずつ選び、記号で答えなさい。

	人口密度 (人/km ²) (2021年)	穀物自給率(%) (2020年)		1人あたり 国民総所得 (ドル) (2021年)
		米	小麦	
ア	3.0	10	226	64490
イ	34.0	164	154	70081
ウ	149.0	100	91	12324
エ	104.0	10	166	45535


(2023年版「データブック オブ・ザ・ワールド」ほか)

B [] D []

2 次の略地図 I～IIIを見て、あとの問いに答えなさい。



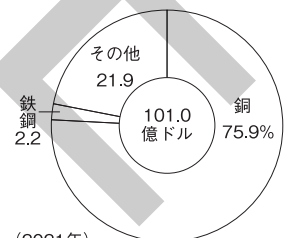
※2024年2月現在

- (1) 略地図 I～III中のは、それぞれある国際組織や地域統合組織の加盟国を表している。この組織名を次から1つずつ選び、記号で答えなさい。

ア EU イ OPEC ウ APEC エ AU オ ASEAN
I [] II [] III []

- (2) Xの河川流域で伝統的に行われてきた、森林を燃やしてその灰を肥料とし、農作物を栽培する農業を何というか。 []

- ☑(3) 右のグラフは、Yの国の輸出品割合を示している。Yの国のような特定の資源の輸出にたよった経済の問題点を、簡単に説明しなさい。



(2021年)
(2023/24年版「世界国勢図会」)

- (4) Zの都市の気候の特徴としてあてはまるものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 年間の気温が低く夏は乾燥する。 イ 年間の気温が高く降水量が多い。
ウ 降水量が年間を通して少ない。 エ 冬は長くて寒さが厳しい。 []

1 地形図のきまり

(1) 地形図 2万5千分の1 ■16方位

や5万分の1の地形図を国土交通省の国土地理院が発行している。

(2) 縮尺 地表のようすを地図上に縮めて表した割合。

2万5千分の1や1:50000などと表される。2万5千

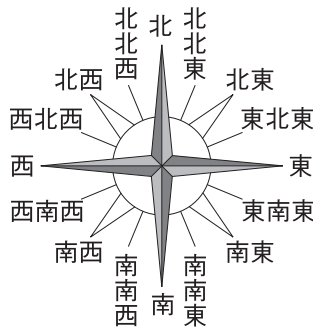
分の1地形図では250mが1cm、5万分の1地形図では500mが1cmで表される。

●実際の距離 地形図上の長さ×縮尺の分母で求められる。2万5千分の1地形図上で4cmの実際の距離は、 $4(\text{cm}) \times 25000 = 100000(\text{cm}) = 1000(\text{m}) = 1\text{km}$

(3) 方位 経緯線や方位記号がなければ上が北を表す。

(4) 地図記号 地表の土地利用や建物の種類、道路などを表す記号。実際には目に見えない県境や市境なども表されている。

(5) 等高線 同じ標高の地点を結んだ線。等高線同士の間隔が広いほど傾斜がゆるやか、せまいほど急傾斜になる。高い方から見て等高線が凸形につき出しているところが尾根、凹形にへこんでいるところが谷である。



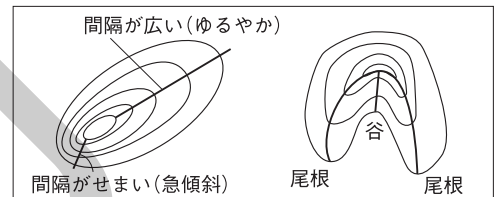
■おもな地図記号

土地利用	建物・施設	道路・鉄道・境界
田	市役所 東京都の区役所	4車線以上の道路
畑	町・村役場 (指定都市の区役所)	2車線道路
果樹園	官公署	1車線道路
茶畑	警察署	幅員3.0m未満の道路
広葉樹林	交番	歩道
針葉樹林	消防署	国道および国道番号
竹林	郵便局	有料道路
ささ地	工場	(JR線) 単線 駅 複線 以上 普通鉄道
荒地	発電所・変電所	都府県界
	文小・中学校	北海道総合振興局・振興局界
	高等学校	市区町村界
	病院	
	温泉	
	老人ホーム	
	神社	
	寺院	
	図書館	
	博物館・美術館	
	記念碑	
	自然災害伝承碑	
	風車	
	城跡	
	史跡・名勝・天然記念物	
	三角点	
	水準点	
	灯台	
	漁港	

■等高線の種類

等高線	2万5千分の1地形図	5万分の1地形図
計曲線	50mごと	100mごと
主曲線	10mごと	20mごと
補助曲線	5mごと, 2.5mごと	10mごと
	—	5mごと

■等高線と地形



2 身近な地域の調査

(1) 調査・研究 興味や関心をもとに調査テーマの決定→仮説を立てる→調査計画を立てる→テーマにふさわしい方法で調査を行う。

●野外調査 野外に出かけて、地形や土地利用、建築物などを観察し、気づいたことを記録する。

●聞き取り調査 事前に連絡をしてから、くわしい人を訪ねて話を聞く。

●文献調査 図書館や博物館などで必要な本などを見て調べたり、インターネットで調査テーマを検索したりする。

(2) まとめ 調査の方法、結果の整理・分析、感想などをまとめる。

●調査の目的 テーマを選んだ理由を示す。

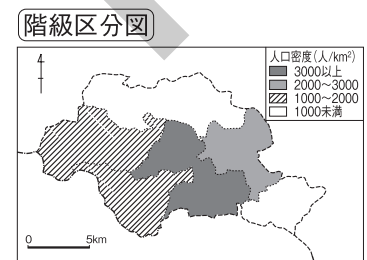
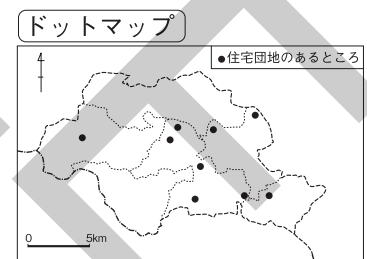
●調査の方法 調査をどのように進めたかの手順を説明する。

●調査結果の整理・分析 観察の記録や集めた資料などをもとに、レポートなどに調査と分析の結果をまとめる。このとき、ドットマップ、階級区分図、グラフなどを用いてわかりやすくなるよう工夫する。

●感想 調査をした感想や反省点、新たに疑問に感じたことなどをまとめる。

(3) 発表 聞いている人に伝わるようにわかりやすい発表を心がける。ほかの人の発表と自分の発表を比較したり、意見を交換したりすることも重要。

■ドットマップと階級区分図



1 地形図のきまり

□(1) 次の①～⑭の地図記号が表しているものは何か。

- | | | |
|--|--|--|
| □①  | □⑨  | □⑰  |
| □②  | □⑩  | □⑱  |
| □③  | □⑪  | □⑲  |
| □④  | □⑫  | □⑳  |
| □⑤  | □⑬  | □㉑  |
| □⑥  | □⑭  | □㉒  |
| □⑦  | □⑮  | □㉓  |
| □⑧  | □⑯  | □㉔  |




□(2) 地形図の縮尺について、次の問いに答えなさい。

- ① 2万5千分の1の縮尺の地形図上で1cmの長さは、実際には何mの距離になるか。
[]
- ② 5万分の1の縮尺の地形図上で1cmの長さは、実際には何mの距離になるか。
[]
- ③ 2万5千分の1の縮尺の地形図上で8cmの長さは、実際には何kmの距離になるか。
[]
- ④ 5万分の1の縮尺の地形図上で8cmの長さは、実際には何kmの距離になるか。
[]

□(3) 地形図の等高線について、次の問いに答えなさい。

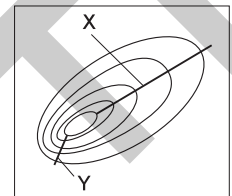
□① 右の表中の(A)～(D)にあてはまる数字を答えなさい。

A [] B []
C [] D []

等高線	2万5千分の1地形図	5万分の1地形図
 計曲線	(A)mごと	(B)mごと
 主曲線	(C)mごと	(D)mごと
 補助曲線	5mごと, 2.5mごと	10mごと
	—	5mごと

□② 右の図で、X・Yのところの傾斜はそれぞれどうなっているか。

X []
Y []



2 身近な地域の調査

□(1) 次の身近な地域の調査の手順を、調査を行う順に左から並べなさい。

- ア 調査結果を整理・分析してまとめる。
- イ クラスで発表する。
- ウ テーマを決める。
- エ さまざまな方法で調査する。

[→ → →]

1 次の地形図を見て、あとの問いに答えなさい。

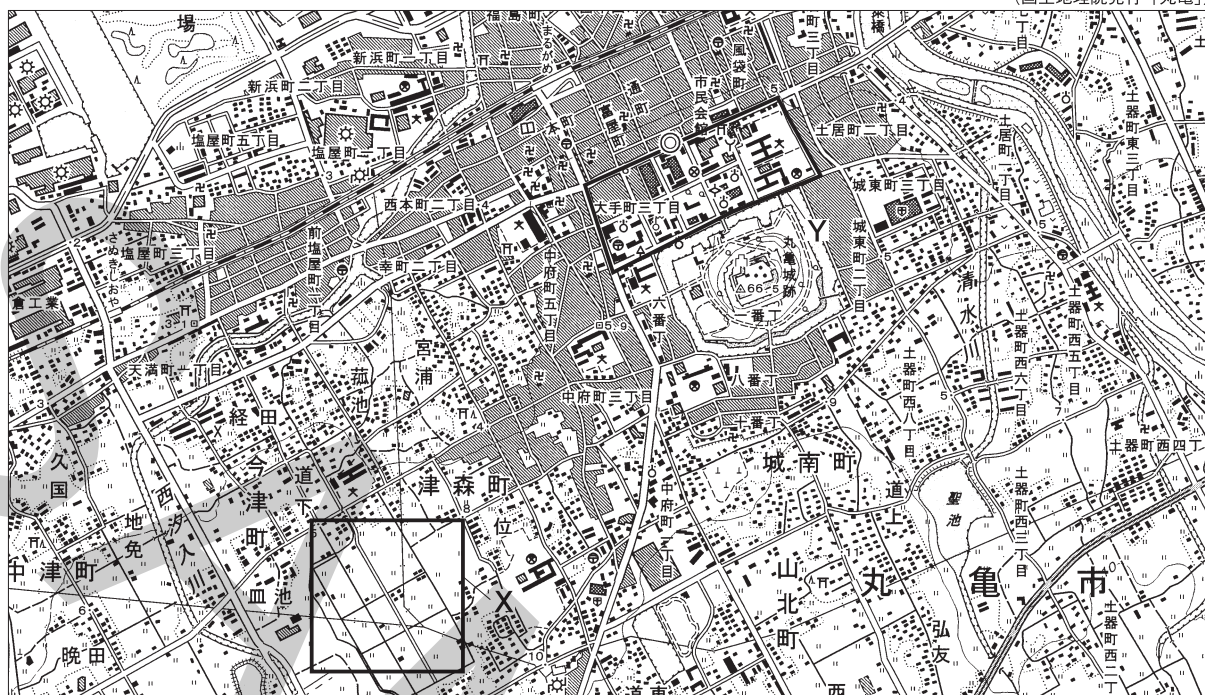
(国土地理院発行「石和」)



- (1) 上の地形図の縮尺を答えなさい。 []
- (2) ①の地図記号は何を表しているか。 []
- (3) ①が位置している場所の標高は約何mか。 []
- (4) A地点から見た①は、どの方位にあるか。8方位で答えなさい。 []
- (5) A地点と①の間の標高差を次から1つ選び、記号で答えなさい。
ア 40m イ 80m ウ 110m エ 160m []
- (6) A地点と①の間の直線距離は、地形図上で3cmである。実際の距離は何mか。 []
- (7) ②の地図記号は何を表しているか。 []
- (8) Bで示した範囲の土地は、おもに何に利用されているか。 []
- (9) 蜂城山の山頂付近で見られる土地利用として適当なものを次から2つ選び、記号で答えなさい。
ア 茶畑 イ 竹林 ウ 針葉樹林 エ 広葉樹林 オ 荒地 [] []
- (10) XとYを比べたとき、傾斜が急なのはどちらか。 []
- (11) Zで示した部分は尾根と谷のどちらか。 []
- (12) 上の地形図から読み取れることについて述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。
ア ①の西側には道路をはさんで高等学校が見られる。
イ 京戸川は北西から南東方向へ流れている。
ウ 大久保山は蜂城山よりも標高が高い。
エ 地蔵堂付近には複数の神社が見られる。 []

2 次の2万5千分の1地形図を見て、あとの問いに答えなさい。

(国土地理院発行「丸亀」)



- (1) Xで示した正方形の地形図上での長さが1辺2cmであるとき、Xの実際の面積は何km²か。 []
- (2) 上の地形図から読み取れることについて述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア まるがめ駅から見た聖池はほぼ南西の方角にある。
 - イ 田の面積よりも畑の面積のほうが広い。
 - ウ 最も標高が高いところは標高50m以上である。
 - エ 鉄道の線路の北西側には病院が見られる。 []
- (3) Yの範囲に見られる地図記号が表すものとして不適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 警察署 イ 消防署 ウ 官公署 エ 町役場 []

3 次の問いに答えなさい。

- (1) 身近な地域の変化や特徴を調べたときのグラフの表し方として不適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 現在の土地利用の面積の内訳を帯グラフで表す。
 - イ 月ごとの観光客数の変化を折れ線グラフで表す。
 - ウ 年ごとの工業製品出荷額を棒グラフで表す。
 - エ 年ごとの農業就業者数を円グラフで表す。 []
- (2) 産業の中心が農業である都道府県がどこであるかを調べるために収集する資料として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 各都道府県の農業生産額にしめる畜産の生産額の割合をまとめた資料
 - イ 各都道府県の農業従事者にしめる高齢者の割合をまとめた資料
 - ウ 各都道府県内の総生産額にしめる農業生産額の割合をまとめた資料
 - エ 各都道府県の耕地面積にしめる田の面積の割合をまとめた資料 []

復習問題

1 次の地形図を見て、あとの問いに答えなさい。

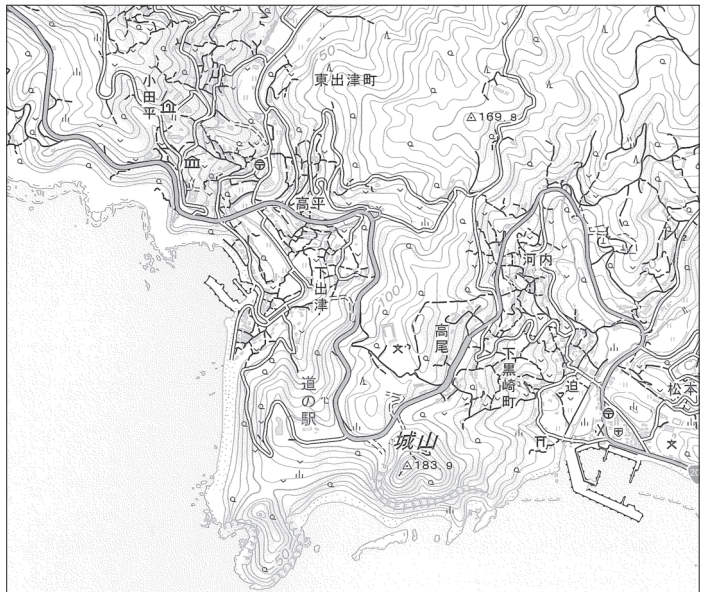
(国土地理院発行「中標津」)



- (1) Aで示したスケールバーは1cmを表している。上の地形図は2万5千分の1地形図と5万分の1地形図のどちらか、答えなさい。
[]
- (2) 丸山公園から見たB地点は、どの方位にあるか。8方位で答えなさい。
[]
- (3) 丸山公園と文化会館の間の直線距離は、地形図上で2cmである。実際の距離は何mか。
[]
- (4) 文化会館の北東に位置するXの地図記号が表しているものは何か。 []
- (5) 国道272号線の南東側の土地は、おもに何に利用されているか。次から1つ選び、記号で答えなさい。
ア 田 イ 畑 ウ 果樹園 エ 茶畑 []
- (6) B地点の標高は何mか。 []
- (7) CとDで傾斜がゆるやかなのはどちらか。 []
- (8) 上の地形図から読み取れることについて述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。
ア 鉄道が走っている。
イ 最も標高が高い地点は100m以上である。
ウ 高等学校を表す地図記号は見られない。
エ 中央を流れる河川の北側と南側を比べたとき、市街地となっているのは南側である。
[]
- (9) Eで示した範囲に見られる地図記号が表すものとして不適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。
ア 図書館 イ 郵便局 ウ 温泉 エ 寺院 []

2 次の問いに答えなさい。

- (1) 右の2万5千分の1地形図から読み取れることについて述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 下黒崎町の付近には市役所がある。
 - イ 道の駅は下出津にある港を見下ろす高台にある。
 - ウ 小田平付近には図書館がある。
 - エ 下出津と高尾の間にある学校は、標高200m付近に位置している。

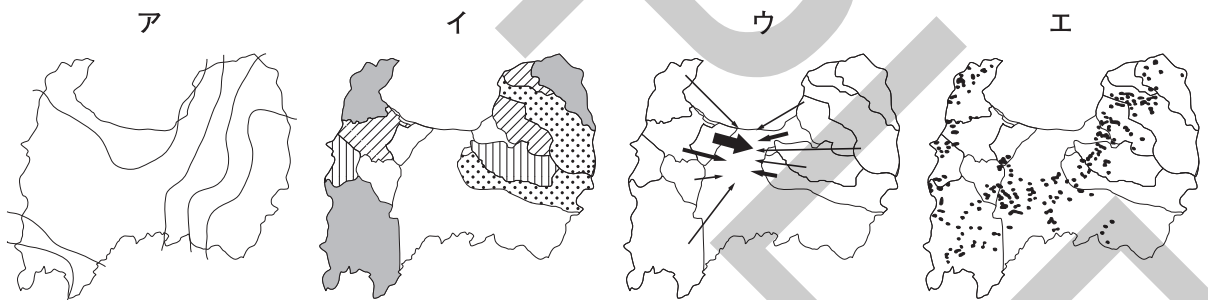


3 身近な地域の調査について、次の問いに答えなさい。

- (1) 次の文章中の①～③にあてはまる語句をあとから1つずつ選びなさい。
- 身近な地域を調査するときには、まず(①)を決定する。次に(①)に対する(②)を立てて、調査計画を立てる。調査後は(②)や結果の(③)を行い、資料などにまとめて発表をする。
- [考察 仮説 テーマ]

① [] ② [] ③ []

- (2) 身近な地域の調査について、富山県の^{こうれい}高齢化のようすについて調べ、65歳以上^{さい}の人口の割合を市町村別に比較する地図を作成することにした。次のうち、この地図の表し方として最も適当なものを1つ選び、記号で答えなさい。



[]

- (3) 次の①～③のタイトルをグラフにして表すとき、どのグラフを使って表せばわかりやすいか。最も適当なものをあとから1つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 東京都、京都府、鳥取県の人口の比較
- ② 日本の輸出品目の内訳
- ③ 日本の貿易額の変化

ア 円グラフ (帯グラフ) イ 棒グラフ ウ 折れ線グラフ

① [] ② [] ③ []

1 日本の地方区分

(1) 7地方区分

北海道、東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州地方。

(2) 気候区分

北海道、日本海側、太平洋側、内陸(中央高地)、瀬戸内、南西諸島。

2 世界の地形

(1) 造山帯(変動帯)

大地の動きがさかんで不安定な地帯。火山活動が活発で地震も多発する。高く険しい山々が連なる。

- 環太平洋造山帯 太平洋を取り囲むように連なる。日本列島もふくまれる。

- アルプス・ヒマラヤ造山帯 ユーラシア大陸南部から東南アジアまで連なる。ヒマラヤ山脈には、世界最高峰のエベレスト山がある。

(2) 安定大陸

数億年以上にわたって地盤の大きな変動がなく、地震や火山活動もほとんどおこらないところ。

3 日本の地形

(1) 山地・山脈

日本アルプスの東側にあるフォッサマグナを境に、東北日本では南北方向、西南日本では東西方向に山地や山脈がならぶ。

- 日本アルプス 飛騨山脈、木曾山脈、赤石山脈の総称。

(2) 河川

世界の河川と比べて、日本の河川は流域面積がせまいため、距離が短く流れが急である。

(3) 平地

海に面した平野と内陸部の盆地が国土の4分の1をしめており、人口が集中している。

- 扇状地 山地から平地に出た付近に、川によって運ばれてきた粗い土砂が堆積した、扇形のゆるやかな傾斜地。水はけがよく、果樹園に多く利用される。

- 三角州 川が海や湖に出る河口付近に、川によって運ばれてきた細かい土砂が堆積した三角形の平地。都市が発達したり、水田に利用されたりする。

(4) 海岸

島が多いため国土面積に比べて海岸線が長い。

- リアス海岸 山地が海に沈んでできた、入り江や湾の多い海岸。三陸海岸、志摩半島、若狭湾など。

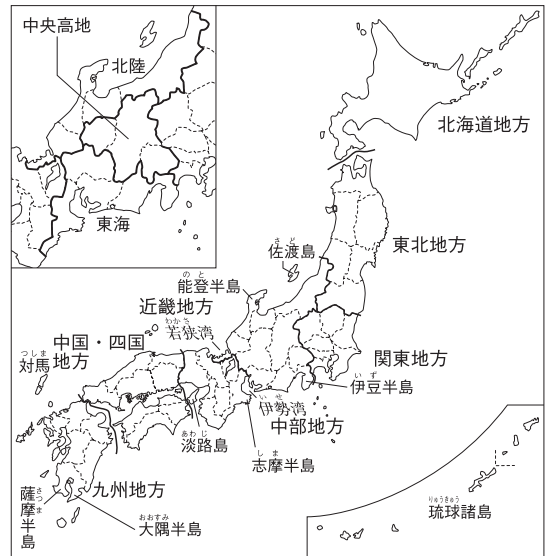
- 砂浜海岸 砂浜が長く続く海岸。海水浴場として利用される。砂丘が発達している海岸もある。

(5) 日本近海

太平洋に世界有数の深さの日本海溝、東シナ海などに水深200mほどの浅い海底の大陸棚が広がる。

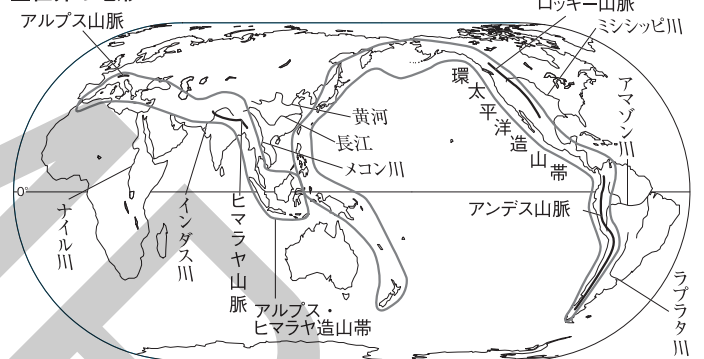
- 海流 黒潮(日本海流)、親潮(千島海流)、対馬海流、リマン海流が流れる。

■日本の地方区分

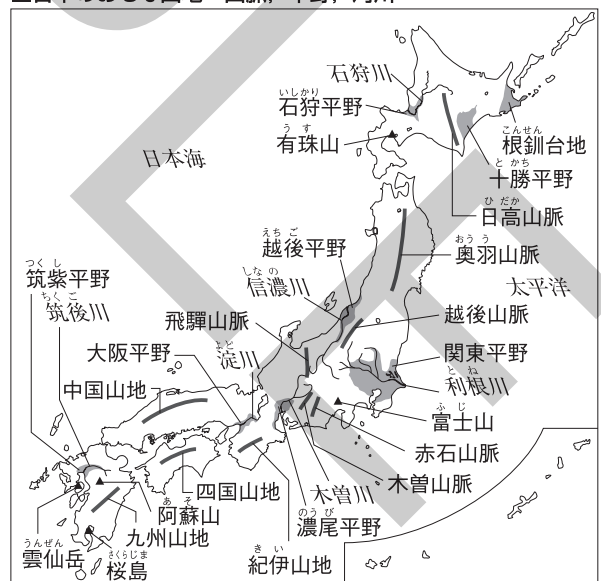


中国地方、四国地方と分けて8地方に区分することもある

■世界の地形



■日本のおもな山地・山脈、平野、河川



1 日本の地方区分

□(1) 次の略地図中の①～⑧にあてはまる地方名を答えなさい。

□①[

地方]

□⑤[

地方]

□②[

地方]

□⑥[

地方]

□③[

地方]

□⑦[

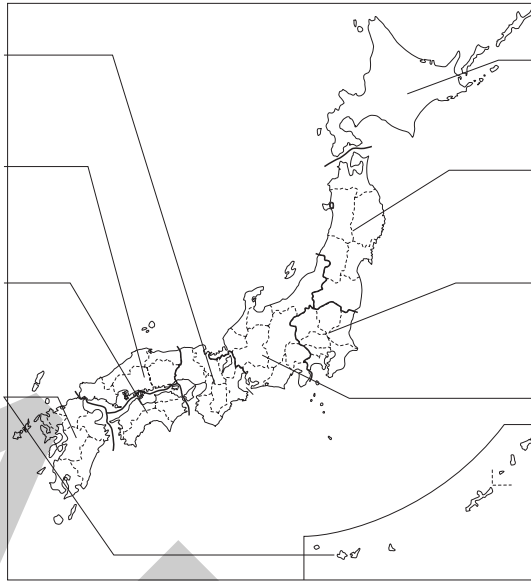
地方]

□④[

地方]

□⑧[

地方]



2 世界の地形

- (1) 太平洋を取り囲むように連なっている造山帯を何というか。 []
- (2) ユーラシア大陸南部から東南アジアまでを横断する造山帯を何というか。 []
- (3) 地震や火山活動がほとんどおこらない大陸を何というか。 []

3 日本の地形

□(1) 次の略地図中の①～⑱にあてはまる地名、海流名を答えなさい。

□①[

山脈]

□⑩[

平野]

□②[

川]

□⑪[

山脈]

□③[

海流]

□⑫[

平野]

□④[

山地]

□⑬[

山脈]

□⑤[

川]

□⑭[

川]

□⑥[

平野]

□⑮[

山脈]

□⑦[

山地]

□⑯[

川]

□⑧[

山地]

□⑰[

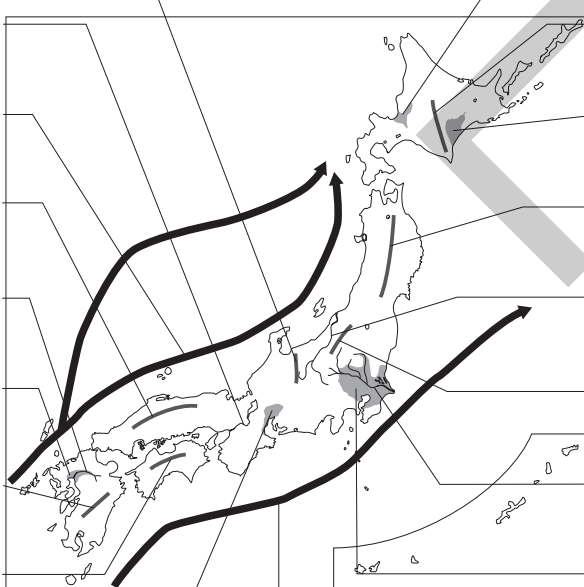
平野]

□⑨[

平野]

□⑱[

]



1 右の略地図を見て、次の問いに答えなさい。

□(1) 日本を、XとYを結ぶ線で2つに分けたときのよび方を答えなさい。

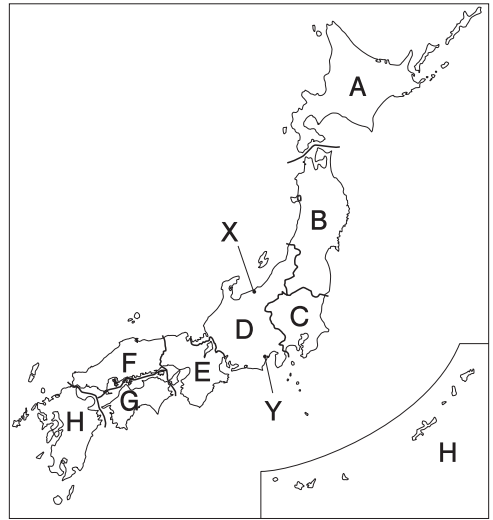
[]
[]

□(2) D・E地方の名を答えなさい。

D []
E []

□(3) 次の県がふくまれる地方を地図中のA～Hから1つずつ選び、記号で答えなさい。

① 三重県 [] ② 宮崎県 []



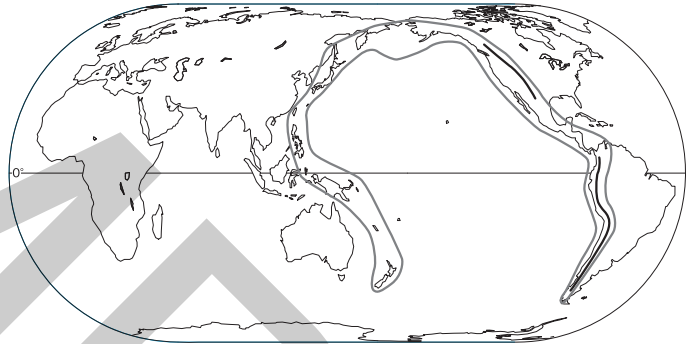
2 右の略地図を見て、次の問いに答えなさい。

□(1) ○の造山帯を何というか。

[]

□(2) (1)の造山帯に属する山脈として**不適当なもの**を次から2つ選び、記号で答えなさい。

- ア ヒマラヤ山脈
- イ アンデス山脈
- ウ ロッキー山脈
- エ アルプス山脈



[] []

3 右の略地図を見て、次の問いに答えなさい。

□(1) ○は、3つの3000m級の山脈を示している。この山脈をあわせて何というか。

[]

□(2) 川が山地から平地に出たところに形成される、^{おろまがた}扇形のゆるやかな傾斜地を何というか。

[]

□(3) Xで見られる、山地が海に沈んでできた出入りの多い海岸を何というか。

[]

□(4) Yで見られる、風によってふきよせられた砂がつくる地形を何というか。

[]

□(5) Zの海には、水深が200mほどの浅い海底が広がっている。この海底を何というか。

[]

